

報道発表資料

平成28年7月15日

富山地方気象台

平成28年7月14日に富山県富山市で発生した突風について

(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

7月14日17時30分頃、富山県富山市小杉(こすぎ)で突風が発生し、住家の屋根のトタンの飛散の被害がありました。

このため7月15日、富山地方気象台は、職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施しました。

調査結果は以下のとおりです。

(1) 突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象は、特定に至らなかった。

(根拠)

・突風発生時に活発な積乱雲が付近を通過中であった。

(特定に至らなかった理由)

・聞き取り調査から、被害をもたらした現象を推定できる情報が得られなかった。

(2) 突風の強さの評定

この突風の強さは、不明である。

(根拠)

・風速を評定するに十分な根拠が得られなかった。

\* この資料は速報として取り急ぎまとめたものですので、後日内容の一部訂正や追加をすることがあります。

本件の問い合わせ先

富山地方気象台

電話 076-432-2331